

三重トヨペットのRAV4で行く東員の旅

三重の魅力再発見シリーズ

VOL.22/ **東員町** へ行ってきました～!!

LA・PITA東員スタジアム (東員町スポーツ公園陸上競技場)

ホームゲームではキッチンカーが多数出店し、食欲をそそるスタジアムグルメがずらりと並ぶ。

↑東員町のほか県内の2市5町をホームタウンとして活動する地元サッカークラブ「ヴィアティン三重」のホームスタジアム。三重県初のJリーグ昇格を目指し、選手・スタッフが丸となって日々のトレーニングや試合に臨んでいます。オレンジ色を基調にしたユニフォームが目印のヴィアティン三重。ホームゲームではサポーターの応援と選手の気迫のプレーがスタジアムを熱くする。プロの試合を間近で見られるのも魅力の1つ。写真提供 ©VEERTIEN MIE



A 東員町中部公園



カラフルな遊具がひととき目をひく「遊びの広場」。高さ7.2mから滑り出す長さ52mのローラー滑り台をはじめ、安心して伸び伸びと遊べるアスレチック系の遊具が充実。高さ10mの展望台から望める景色は爽快です。

↑町の中心にある中部公園は14.5haの広さを誇る自然豊かなレジャースポット。子育てファミリーに人気の大型遊具や、子どもからお年寄りまで楽しめるパークゴルフなど、老若男女の憩いの場となっています。

→芝生広場の近くにあるCAFE。災害時には食糧配給拠点、さらに移動式避難施設に変身します。平時は東員町産の食材を使った料理やスイーツが楽しめます。

B 東員町総合文化センター



↑公民館・文化会館・図書館が一体となった複合施設。住民の文化や芸術、学びなどの様々な活動や生涯学習としての拠点施設です。東員町出身の歌舞伎俳優・七世松本幸四郎丈を顕彰する「松の会」と町によって1996年からスタートした「こども歌舞伎」。

←東員「日本の第九」演奏会
ベートーヴェンの第九を作詞家・なかにし礼氏が手がけた日本語で歌う演奏会。

「演劇集団ローカルスーパーstars」とオーディションで選ばれた住民が繰り広げる涙・笑い・感動ありの東員ミュージカル。

D 猪名部神社



←御本殿は前方後円墳の上に建てられ、東大寺・法隆寺など世界文化遺産を生み出した名工・猪名部氏は「礎の神」として崇拝されている。

F 歌舞伎公園



歌舞伎の場面をモチーフにしたアートウォール

←東員町出身の歌舞伎俳優・七世松本幸四郎丈を後世に伝えようとする町制施行30周年を記念して作られた公園。

E 笹尾中央公園



←東員町の桜スポットの1つ。春には花見を楽しむ人たちにぎわいます。

G 東員駅



三重県北部を走るローカル鉄道「三岐鉄道 北勢線」

←コンパクトな列車は、写真映える黄色とオレンジのツートンカラーがチャームポイント。全国的にも珍しい「ナローゲージ」と呼ばれる狭い線路幅も特徴で、鉄道ファンからの注目度も高い。

グルメスポット

H THE BOWL cafe
←三重県産の食材をふんだんに使用した「ザ・チキンボウル」や「ザ・バラボウル」が大人気。

I Cafe&Rest くらがねもーち
←ゆったりとした空間で本格的な和食が楽しめるカフェ&レストランです。地元の食材を使用した手の込んだ料理を味わうことができます。

J イルカ キッチン カフェ Iruca kitchen cafe
↑地元食材を使用した種類豊富なモーニングや動物をかたどったクッキーを添えたスイーツが大人気。

K チャイニーズ キッチン メグアイバ Chinese kitchen Meg Aiba
↑名物の坦々麺や天津飯のほか総菜も豊富に取り揃え人気を集めています。

L ラ・ポアール 東員店
↑美味しいスイーツや多彩なパスタ、オムライスを味わえる東員町定番のお店。

東員町の魅力

東員町は健康寿命が県内一で、元気な町民がこの町の活力を支えています。東員町の中央に位置する東員町中部公園は、世代を問わず思い思いに過ごしていただける大きな公園です。園内には広大な芝生広場、ストレッチ器具、パークゴルフ場、大きな遊具、バーベキュー施設など魅力的なスポットがたくさん。こうした環境を活かしながら、東員町の健康への取り組みや特産品などと連携したイベントを企画していきたいです。



一般社団法人JOIN TOIN 代表理事 小栗松賢治さん



RAV4の最新情報もコチラにて!!
東員町をもっと知りたい方へ
こちらの特設コーナー「私の好きな三重サイト内」にてご覧いただけます。

